



松 風

松林中学校学校便り
令和6年10月3日
校長 羽場 由佳子

秋めいた日が多くなってきました。秋といえば「スポーツの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」「読書の秋」などが思い浮かべられます。秋はこれらの活動をするのに最適な気候と言われています。まだ蒸し暑く感じる日もありますが、松林中の生徒たちにも短い秋を楽しんで欲しいと思います。



そして今、生徒たちは10月9日（水）に開催される合唱コンクールに向け、毎日熱心に練習へ取り組んでいます。各クラスが自分たちのクラスに合った曲を選び、実行委員やパートリーダーが中心になって曲を完成させています。楽しそうに歌う生徒たちの姿を見て、今年の合唱コンクールへの期待が高まっています。保護者の方のご参観は、座席数の都合により「1家庭2名まで」「学年ごとの入れ替え制」とはなりますが、ぜひ生徒たちの歌声を聞きにいらしてください。

また、10月7日（月）～10月11日（金）まで「学校へ行こう週間」を実施いたします。お子さまの学校での姿をご覧いただければと思います。

学習評価について

前期最終日（10月11日）に、お子さまへ「通知票」をお渡しします。お子さまの学習状況をお知らせし、お子さまと共に今後の学習への取り組みについて考え、参考にさせていただくためのものです。

学習評価は、観点別学習状況（観点別評価）にもとづき、5段階の評定（いわゆる成績）がつくことになっています。この観点別評価は、定期テストだけでなく、授業におけるレポートや振り返り、単元テストや小テスト、実技テストや発表の取り組みなどをもとにつけられています。

観点別学習状況（3つの観点別評価）は

- 1 知識・技能
 - 2 思考・判断・表現
 - 3 主体的に学習に取り組む態度
- です

5段階の評定は、この3つの観点別評価を5点～1点の数値に換算し、それらを合計して算出しています。ですから、5段階の評定は、日常の様々な学習活動を総合的に見て判断しているということになります。日々の授業を大切にしていくことで、必要な資質や能力を身につけていってほしいと思います。なお、「通知票」と一緒に配付される「通知票の見方について」を参照していただきますようお願いいたします。

校門が新しくなりました

職員玄関にある開校当時の写真を見ると、初代の校門は現在とは違う場所にあったことがわかります。今の場所になった時期を、学校沿革史で調べてみたところ「平成16年3月15日校門完成」と書かれており、2代目の校門は20年前に移転・新築されたことがわかりました。

そして今回、来年度から始まる学校給食導入に伴い、3代目の校門へ改修されました。いつも何気なく通っていた校門ですが、改修工事に伴い変遷を知ることができました。

